

# 平成30年度 災害廃棄物処理計画策定モデル事業業務 (登別市・白老町)

登別市・白老町において、災害に伴い発生する廃棄物の処理について調査・検討を行うとともに、想定される課題を整理し、災害廃棄物処理計画策定を目指してモデル事業を実施した。今後、関係機関とさらに連携を深めながら、処理計画策定に向けた取組を進める。

## モデル地域の概要と想定される災害

### モデル地域の概要

#### 地域の特徴

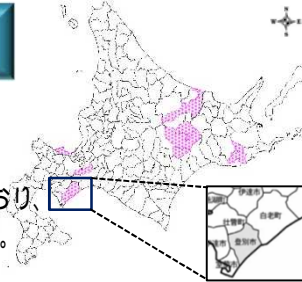
登別市、白老町ともに50以上の河川が流下しており、住宅地は太平洋沿岸線に沿った平坦地に多くある。

#### 平時のごみ処理状況

一般廃棄物の処理は、登別市内にある中間処理施設で白老町と広域処理を行っている。不燃物は各市・町で埋立処分を行っている。

#### 対象とする災害

【地震】・全国どこでも起こりうる直下の地震 ・三陸沖北部の地震  
【水害】・胆振幌別川浸水想定区域図 ・白老川浸水想定区域図



## 災害廃棄物発生量等の推計

地震については、対象とする災害における被害想定結果を用いて、「災害廃棄物対策指針」や環境省本省検討会資料をもとに、災害廃棄物発生量等の推計を行った。

水害については、浸水想定区域図をもとに建物被害棟数及び世帯数を整理し、災害廃棄物対策指針を参考に災害廃棄物発生量を算出した。

### 災害廃棄物発生量の推計結果

		災害廃棄物発生量(千t)						
		可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属	柱角材	津波堆積物	合計
全国どこでも起こりうる直下の地震	登別市	53.6	53.6	154.9	19.7	16.1	0.0	297.8
	白老町	38.8	38.8	112.0	14.2	11.6	0.0	215.4
三陸沖北部	登別市	6.4	6.5	18.5	2.4	1.9	7.0	42.7
	白老町	3.1	3.1	8.9	1.1	0.9	19.0	36.2

水害の災害廃棄物発生量は、登別市で12.5千トン、白老町で1.5千トンと推計された。

## 片づけごみ・避難所ごみ発生量、仮設トイレ必要基数の推計結果

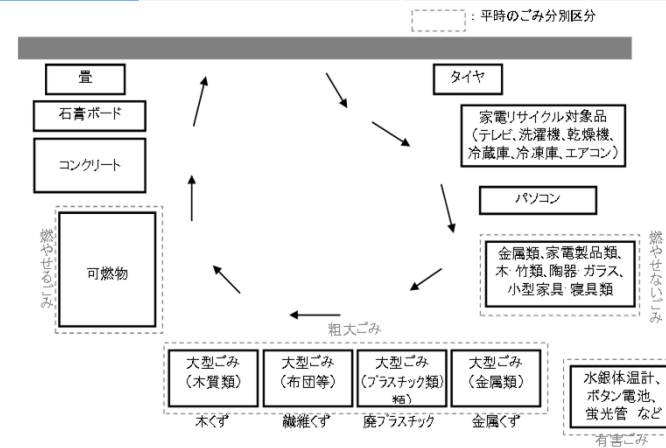
対象災害	片づけごみ発生量(t)	避難所ごみ発生量(t/日)	仮設トイレ必要基数(基)	
三陸沖北部	登別市	635	1.6	32
	白老町	278	0.7	13

## 仮置場の検討

災害廃棄物発生量等の推計結果を用いて、「災害廃棄物対策指針」や環境省本省検討会資料をもとに、仮置場必要面積を推計した。また、仮置場の選定方法、運営・管理方法について検討するとともに、平時のごみ分別区分をもとに仮置場レイアウト案を検討した。

### 仮置場必要面積推計結果

対象災害	住民用仮置場(ha)	一次仮置場(ha)	
全国どこでも起こりうる直下の地震	登別市	-	10.18
	白老町	-	7.36
三陸沖北部	登別市	0.13	1.39
	白老町	0.06	1.05



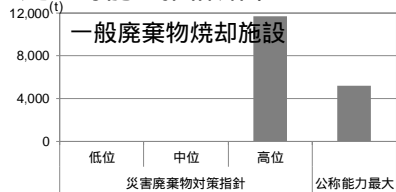
仮置場レイアウト案

# 平成30年度 災害廃棄物処理計画策定モデル事業業務 (登別市・白老町)

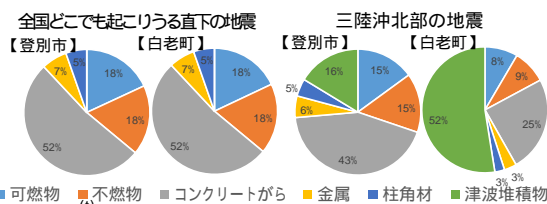
## 災害廃棄物の処理方法の検討

災害廃棄物の種類別発生状況や、既存施設の処理可能量推計結果をもとに、処理方法を検討した。また、地域特性から想定される処理の緊急性を整理した。

### 処理可能量推計結果



### 災害廃棄物の種類別割合



登別市及び白老町では、対象とする災害のうち発生量の多い直下の地震において、可燃物及び不燃物ともに処理可能量が不足すると想定される。被災状況に応じて支援要請を行う方針とする。また、腐敗性廃棄物が発生した場合には、緊急度や廃棄物の性状に応じて処理方法の検討を行う。

## 災害廃棄物の処理体制

災害廃棄物については、登別市は主に清掃班、白老町は主に生活環境課が対応するが、庁内関係部局とも連携を図る。また、協定等に基づき、他自治体や民間事業者にも必要に応じて支援要請を行い、処理体制を構築する。

### 災害廃棄物処理に関わる実施事項と庁内担当部局

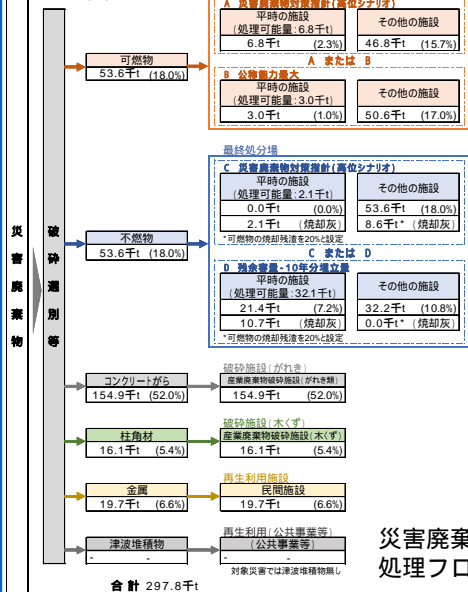
【登別市】 災害廃棄物処理に関わる実施事項	担当
災害時における廃棄物の処理に関すること。	市民生活部 (清掃班)
災害時におけるし尿の処理に関すること。	市民生活部 (清掃班)
清掃思想の広報に関すること。	市民生活部 (清掃班)
住民に対する災害情報、避難勧告等の伝達に関すること。	総務部
被害地の実施調査(人的、住家被害)に関すること。	市民生活部 (調査1~4班)

【白老町】 災害廃棄物処理に関わる実施事項	担当
廃棄物等の処理	生活環境課
死亡獣畜の処理(所有者が不明または所有者が処理することが困難な場合)	生活環境課
ボランティアの対応(ボランティア活動拠点となる公共施設等の場所を提供)	支援対策部
受け入れ及び調整・運営は、社会福祉協議会等が担う	

## モデル地域で想定される発災時の課題及び対策

発災時に想定される課題	対策案
施設の被災 ・海に面した焼却施設が津波により被災する可能性がある。	・域内の民間事業者との協力体制を構築して処理 ・北海道を通じて、道内の他の自治体との協力体制を構築して処理 ・協定に基づく支援要請及び受援に向けた平時の備え ・処理先確保までの間の仮置き用地の確保
腐敗性廃棄物・適正処理困難物の対応 ・魚介類や農作物など腐敗性廃棄物の処理対応。 ・廃船舶、漁具・漁網などの処理困難物の対応。	・水産加工品等の容器包装の分別 ・石灰(消石灰)や脱臭剤の散布 ・廃船舶からの燃料漏れに注意 ・廃棄が決定した船舶の素材に応じた処理 ・廃船舶、漁具・漁網の部材による分別・処理
一時滞在者のごみ処理 ・旅行者のごみ処理が必要。	・旅行者や観光業に携わる一時滞在者への災害時のごみの出し方の情報伝達方法の検討

### 【登別市】



### 【白老町】

